

残留農薬ポジティブリスト制度導入に際しての
生産から消費までの安全確保の取り組みに関する意見交換会

2006. 5. 19 13:00 札幌市
JAきたそらち 黄倉良二

「食べものはいのち（生命）」

1. **最も大切なものー「いのち（生命）」**
2. **いのち（生命）を守り育むためには**
3. **人間の安全な食糧を確保**
4. **日本の農業の現状**
優良農地の確保、不耕作地の増大、水・土壌等の劣化、
農業就業者の高齢化、担い手不足、自給率低下、海外への依存
5. **今、生産現場では**
国際規範と国内規範の整備強化、業界が求める品質管理、
生活者が求める安心、安全、そして信頼
6. **安心、安全、信頼における食糧生産の条件**
生産課程と行程、流通課程と行程の品質管理からー生産条件の品質管理へ
天・水・土・農民の魂・受けつぐ意欲ある担い手
7. **農協の役割ー「命・食糧・環境・暮らし」を守り育むこと**
8. **真の豊かさを求めて（農業と農村社会、漁業と漁村社会の健全が基本）**
飢えの克服、健康の回復、安全に暮らせる社会の構築
（いずれも心と身体と社会の）